

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	りのきっずセカンド		公表日 令和 8年 1月 26日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1	設置基準に基づき十分なスペースを確保している	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	人員基準に加え 加算要件を満たす人員配置を行っています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		学習室 運動室等空間を分けています	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1	毎日の清掃 消毒を行っています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		学習室等 必要に応じて使える環境を整えています	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		毎日のミーティング等でPDCAサイクルを取り入れています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		保護者の意見を反映できるようにミーティング等を行い業務改善につなげています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		毎日のミーティングに加え 個別でも意見を聞き 業務改善につなげています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3	現在は保護者の方の評価と社会評価のみです	必要に応じて検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		計画を立てて内外部の研修を実施しています	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		5領域に沿って支援プログラムを作成 公表しています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		面談や連絡帳でのやり取り お子さまの日々の様子からニーズをくみ取り 個別支援計画書を作成しています	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		面談を行う前後や 日々の生活の様子を職員でミーティングし検討しています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		個別計画書作成後には どのような計画支援をしていくのかを共有し支援方法を共有していきます	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		必要に応じて発達検査の結果をお持ちいただき参考にしています	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		5領域にそって スモールステップを心掛け 具体的な支援内容を設定しています	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		プログラム予定を決める時に チームで立案しています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		こどもの反応も見ながら 見直しを職員間で話し合っています	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		個別と集団を組み合わせ、個別計画書を作成し支援を行っています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		支援開始前に打ち合わせを行い、疑問があれば、それに対しチームで支援しています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	毎日ミーティングを行い、意見交換をし共有しています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		ミーティング時の記録や、個別での記録等を作り見直しを図っています	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		6か月に1度、計画書の見直しを行うために会議を行い、ニーズに合わせて内容を変更しています	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	7		ガイドラインに沿った視点で活動プログラムを立てるように努めています	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		自己決定できるように、発信する力を育てるための支援をしています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		適任者を選んで出席しています	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2	医療、他事業所、学校との連携をとり支援を行っています	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		配布プリントを確認しています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	4	接する機会がありません。相談員さんから情報をもらっています	積極的に、情報共有を行えるよう努めています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	3	行っていません	積極的に、情報共有を行えるよう努めています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	4	設けていません	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	4	交流の機会はありません	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3	積極的には参加できていません	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		送迎時、連絡帳、面談で伝えています	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	3	できていません	必要に応じて研修等、検討していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時、面談時に説明を行っています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		6か月ごとの面談の際にニーズを話し合っています	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		同意を得ています	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		面談、お手紙等で助言と支援を行っています	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	5	現在行っていません	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		迅速かつ適切に子ども 保護者に対応しています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		定期的に おたよりを発行しています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		行っています	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		子どもには絵カード 保護者には対面で伝えるようにしています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	2	現在行っていません	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		研修を設け 職員に周知すると共に ご家族にも理解しやすく説明をし 簡潔にまとめたおたよりも配布しています	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		BCPに沿った研修を行い 定期的に避難訓練を行っています	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7		職員間で情報共有しています	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		現在 医師の指示に基づくお子さまはいません	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		定期的に行っています	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		おたより等で ご家族の方への発信をしています	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		危険 注意する事があった場合 ヒヤリハットに記載し ミーティングで共有や対策を協議しています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		内外研修で 定期的に行っています	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	2	現在 身体拘束に同意を得ているお子さまはいません		